



11月25、26日の「世界津波の日」高校生サミットin黒潮の開催に向けて、大方高校の高校生議長が国会を表敬訪問しました。(関連ページ2、3ページ)

11月の納税

● 後期高齢者医療保険料
● 国保税
● 介護保険料
● 第5期料

安心・便利な
口座振替を
ご利用ください。

主な内容

- P. 2 「世界津波の日」高校生サミットin黒潮
- P. 4 中学生海外派遣事業報告
- P. 9 くろしお子どもニュース
- P. 10 健康カレンダー
- P. 12 学校だより
- P. 15 介護保険ガイド
- P. 16 備えて安心
- P. 18 役場からのお知らせ
- P. 26 IWKTV番組予定表
- P. 29 イベントカレンダー
- P. 32 くろしおっ子を紹介します



あがまちデータ 2016 (平成28) 年9月30日現在

- 人口 11,716人 (前月比22人減)
【男5,586人 女6,130人】
- 世帯数 5,594世帯
- 15歳未満の年少人口 1,043人 (比率8.90%)
【男557人 女486人】
- 65歳以上の高齢人口 4,844人 (比率41.35%)
【男2,029人 女2,815人】
- 人口のうごき

増加 14人	出生4人 【男2人 女2人】	転入10人 【男4人 女6人】
減少 36人	死亡11人 【男3人 女8人】	転出25人 【男10人 女15人】



発行/黒潮町役場

〒789-1992 高知県幡多郡黒潮町入野2019番地1 (2016 (平成28) 年11月1日発行 印刷/(有)宿毛印刷)

TEL 0880-43-2111(代表) FAX 0880-43-2788

ホームページ <http://www.town.kuroshio.lg.jp/> [✉ somu@town.kuroshio.lg.jp](mailto:somu@town.kuroshio.lg.jp)

「世界津波の日」

**WORLD
TSUNAMI
AWARENESS
DAY**
5 NOVEMBER
2016



高校生サミットin黒潮

【日時】11月25日(金) 16:20～18:15・26日(土) 8:20～17:20

【場所】県立土佐西南大規模公園 体育館

自然災害から生きぬくために、次世代を担う私たちができること ～自助・共助・公助の視点から～

津波の脅威と対策への国際的な意識向上を目的に、日本が提唱し日本を含む世界142カ国が共同提案を行った11月5日を、国連の共通記念日である「世界津波の日」とすることについて、2015年12月、国連総会委員会において全会一致で採択されました。

このたび、「世界津波の日」の啓発イベントとして、青少年による国際会議「『世界津波の日』高校生サミットin黒潮」を、黒潮町において開催し、県内6校、国内32校のほか、世界29カ国の高校から総勢364人の高校生が参加します。

地震津波は多くの人命を奪い、甚大な被害をもたらす各国共通の課題です。今回の高校生サミットは、防災の知見と地震津波の脅威を伝え、必要な防災、減災、迅速な復旧復興といった災害に関するテーマについて学習・意見交換することにより、地震津波などの災害から国民の生命、身体、財産を保護し、国民生活および国民経済に及ぼす影響を最小化することのできる、将来のリーダーを育成することを目的に開催されるものです。



高知県知事
尾崎 正直

高知県では、近い将来必ず起こると想定される南海トラフ地震に備えて、発災直後の「命を守る」対策を徹底するとともに、助かった「命をつなぐ」対策、そしてその後の「生活を立ち上げる」対策について全力で取り組んでいます。

そうした中、「世界津波の日」高校生サミットin黒潮を本県の黒潮町で開催できることを大変嬉しく思います。このサミットを通じて、今回参加する高校生同士が、それぞれの国において防災リーダーとして活躍されることを期待しています。



高知県教育委員会 教育長
田村 壮児

「世界津波の日」高校生サミットin黒潮は、次代を担う高校生が、防災・減災について考え学び合い、国際的な視野も広げられる大変意義のある取組です。

参加校は、自然災害の学習、ボランティアや啓発活動、防災・減災を通じた地域づくりなど、多岐にわたる内容で、今後、自分たちが取り組むことを提案し、それらを「黒潮宣言」としてまとめ、当日に発表します。その意志が、世界の高校生に引き継がれ、自然災害から世界中の人々の命を守る対策を推し進める原動力となっていくことを心より期待しております。



黒潮町長
大西 勝也

サミットの開催地となる黒潮町は、2012年、近い将来に想定されている南海トラフ地震において「津波想定高34.4m」という発表を受けました。以来、本町では町民が一丸となり津波・防災対策に全力で取り組んできました。

本サミットでは、世界30カ国から数多くの学生が黒潮町へ集まります。津波による甚大な被害が想定されながらも、自然と共生する町の取組を世界に示し、学生たちが自らの命と真剣に向き合い、防災を通じて絆が深まることを期待しています。



黒潮町教育委員会 教育長
坂本 勝

今、世界各地で発生している自然災害から、人々の命や財産・暮らしを守ることは各国共通の課題となっています。

このたび「世界津波の日」の啓発イベントとして、高校生による国際会議「世界津波の日」高校生サミットin黒潮が開催されます。海外29カ国、国内35校の高校生が参加する中で、地元大方高校の生徒2人が議長を務め、地震津波の脅威や自然災害について学びあい、その影響を最小化していくための取組を、「黒潮宣言」として世界に発信します。サミットの成功とあわせ、高校生たちの意思が世界中に引き継がれていくことを期待しております。

大会プログラム

◆25日(金) 16:20～18:15 開会式(開会宣言・OECD東北スクールの取組み発表・ブリーフィング)



場所／体育館アリーナ

※OECD東北スクールとは、OECDと文部科学省および福島大学による東北地方の経済活性化を目指す復興教育プロジェクトです。

◆26日(土) 08:20～12:30 分科会・フィールドワーク(津波避難訓練など)

場所／大方あかつき館・体育館・コウジン山避難場所

13:45～14:10 記念植樹・記念撮影

場所／大方あかつき館

15:00～17:20 総会(東日本大震災被災地からの報告・分科会報告・黒潮宣言採択・閉会宣言)

場所／体育館アリーナ

18:40～20:10 フェアウェルパーティー

場所／新ロイヤルホテル四万十

※一般の方のために体育館アリーナ2階席を開放していますので、自由にご観覧ください。
なお、その他の会場は関係者のみの立ち入りになりますのでご了承ください。

※大会当日、会場周辺の交通規制を行います。土佐入野駅～会場間でシャトルバスを随時運行しますので、来場の際はご利用ください。
(運行時間25日15:00～19:00、26日10:00～18:00)



高校生議長 大方高校
今井 恋

オーストラリアで数年間暮らしていたこともあり、英語を使う良い機会だと思い議長を引き受けました。当初は、この大会がこんなに大きなものだとは思いませんでしたが、段々とその大きさや議長の重要性を自覚し、緊張もしています。それでも、約300人以上の高校生をまとめ、意見交換をし、津波について考えるきっかけとするために頑張りたいと思います。そして、日本の文化、さらには黒潮町の良さも伝えたいです。



高校生議長 大方高校
今村 琳花

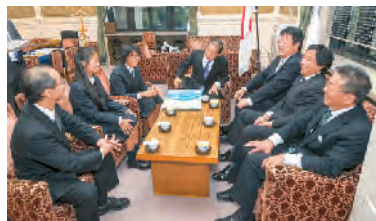
中学の頃から海外や英語に興味があり、今回サミットの議長に推薦された時、最初は迷ったけど、黒潮町で行われるはじめての国際大会の議長というたいへん貴重な体験が出来るので引き受けました。地震や津波などは世界各国の問題で、世界中の高校生が協力し、話し合うことで、防災に対する共通の考えが持てるようになってきたと思っています。すべて英語で難しいことも沢山あると思いますが、楽しむことも忘れず一生懸命頑張りたいです。

高校生議長が表敬訪問に行ってきました。

来月開かれる「世界津波の日」高校生サミットin黒潮」で議長を務める大方高校生1年生(今井恋さん、今村琳花さん)たちが、高知県庁、外務省・国会を表敬訪問しました。

まず、10月17日に県庁を訪れた2人は尾崎知事と面会し、その後、上京。安倍晋三首相、岸田文雄外務大臣、二階俊博幹事長らと面談しました。首相から「議長の大役をしっかりと果たしてください」と激励の言葉をいただきました。

二階幹事長、福井照議員らと懇談。



写真上 岸田外務大臣と記念撮影。
写真下 二階幹事長と記念撮影。

ニュージーランドへ行ってきました！〜平成28年度中学生海外派遣事業報告〜

17日(水)NZへ出発

いよいよ出発の日です。壮行式では生徒代表の浜田健成さんが決意表明を述べ、気持ちを引き締めました。

町長からは激励の言葉をいただき、見識を深め、広く異文化を体験するため出発です。高知龍馬空港から羽田空港を経由し、成田空港から11時間のフライト。明日の朝はNZです！



19日(金)ホームステイ開始

夕刻、ハミルトン市にあるフェアフィールド中学校に到着。現地の生徒やホストファミリーと対面し、この日からホームステイが始まります。引率者は近くのホテルに泊まるので月曜日まで生徒に会えません。みんな緊張気味の表情で心配でした。



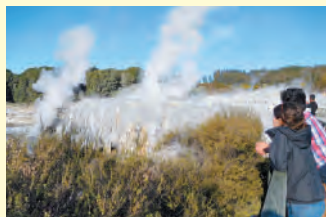
20日(土)〜21日(日)ホストファミリーとの週末

週末、生徒はそれぞれのホストファミリーと過ごしました。ショッピングセンターに行ったり、スポーツ観戦をしたりと、いろいろなところへ行ったようでした。

18日(木)ロトルア観光

翌朝8時15分、定刻通りオークランド空港に到着しました。専用バスでロトルア市に移動し、レインボー

スプリングスで巨大なマスのや20メートルを超える大きなシダなど、NZにしか生育しない珍しい動植物を見ることができました。また、マオリ村では先住民マオリ族の暮らしを再現した集落や岩の間から吹き上がる間欠泉を見学しました。



22日(月)学校訪問1日目

朝、生徒たちはホストファミリーと一緒に元気に登校してきました。もう打ち解けている様子でした。

学校訪問初日となるこの日は、クラスで挨拶をし、黒潮町のよさこいソーラン踊りを披露し、派遣団はNZ生徒によさこいソーラン踊りを、逆にNZの生徒はマオリダンス(ハカダンス)をお互いに教え合いました。



中学生海外派遣事業は黒潮町となってからは11回目となります。今回の研修日程は8月17〜27日の間で、厳しい選考試験を突破した町内の中学生12人と引率者4人の総勢16人がニュージーランド(以下NZ)へ海外研修に行ってきました。

この研修の目的は海外でのさまざまな体験を通じ異文化への理解と関心を深め、語学力を養い国際感覚を磨くことです。

主要となる事業はNZの北島にあるハミルトン市のフェアフィールド中学校での生活とホームステイ体験で、その前後にロトルアやオークランドの市内観光を含む11日間です。

紙面を借りて、現地での様子を報告いたします。

ハミルトン市はオークランドよりバスで2時間ほどのところにあるワイカト地方で1番大きく、緑豊かな街(人口約19万人)です。年間を通して比較的気候が安定し、現地は冬季にもかかわらず、10度〜15度前後と過ごしやすく、市内には国際大学のワイカト大学もあり、世界各地からの留学生も多く、先住民のマオリ村もあったことから他民族・異文化が感じられる街です。

今回は、長年交流があるフェアフィールド中学校でさまざまな体験と交流をしてきました。

授業内容もNZならではのマオリ文化や英語の他、クッキング、アート、体育などを現地の生徒と一緒に受けました。時には、校外特別授業として、ミュージカル見学や日本で言う陶芸にもチャレンジしました。

フェアフィールド中学校は全校生徒約650人で20カ国を超える国から多くの留学生を受け入れ、国際性が豊かな学校です。広々とした校庭は芝生で覆われ、落ち着いた環境となっています。敷地内には、先住民マオリ族の集会所を再現した建物があり、伝統的な踊りや歌で歓迎を受けました。お礼に、夏休み返上で練習したよさこいソーランを披露し、生徒同士の交流の輪が広がっていました。

23日(火) 学校訪問2日目

この日は陶器のプレート作りやボイという伝統品を作りました。陶器のプレートは9月にNZ訪問団がそれぞれの生徒の分を持ってきてくれました。



24日(水) 学校訪問3日目

最後の日は、夕方からのお別れパーティーのために、お菓子のカップケーキをたくさん作りました。

お別れパーティーの時には、夏休み中に黒潮町で練習してきたよさこい踊りや黒潮町の紹介をあらためてNZ生徒、保護者の前で披露しました。



25日(木) 涙のお別れ

朝、生徒たちはホストファミリーに見送られ、専用バスにてオークランドへ向け出発。みんなとハグをし、別れを惜しみました。

オークランドではハーバーブリッジのスカイタワーや博物館の見学、ショッピングを楽しみました。



26日(金) 日本への帰国

早朝の飛行機に乗るため、5時半にはホテルを出発。11時間ほど飛行機に乗り、日本に到着するのは夕方です。

生徒は帰りの機内でも宿題のアンケートを書き、記憶が新鮮なうちにこの研修を振り返りました。



27日(土) 久しぶりの黒潮町へ

前日、成田空港近くのホテルに宿泊した派遣団は、羽田空港へ移動し高知龍馬空港へ。町のバスに揺られ黒潮町に無事到着しました。副代表の入野永捺さんによる帰国の言葉で、研修を締めくくりました。



この研修は、6月の選考により12人の生徒が選ばれたのですが、例年応募人数も増えています。

残念ながら選考されなかった生徒もいることを忘れずに取り組むように引率者、担当者ともども夏休み中の事前準備の段階から派遣生徒と接してきました。

派遣生徒は、事前準備にも熱心に取り組み、不安と期待が入り混じった様子で出発しましたが、帰国時にはたくましく成長した顔つきで帰ってきました。今後NZオークランド・フェアフィールド中学校との縁を大切にこの事業に取り組んでいきます。

(NZ海外派遣担当 教育委員会 生涯学習係)

3日間の学校訪問では、戸惑いや緊張も当初はあったようですが、年齢も近いせい、スムーズに溶け込み授業を楽しんでいました。最終日には、今秋、来町する生徒やその関係者の前で黒潮町の紹介ビデオを英語で発表し、皆さんが興味関心をもって聞いたように感じました。

そして、もう1つの主要事業のホームステイでは、土、日の休みを含む、6日間の日程となりました。引率者や他の生徒から離れ、初めて自分が試される貴重な生活体験です。

慣れない海外での生活と慣習、そして、英語での会話など、戸惑いや苦労も多く、自分自身が試された貴重な時間となったことでしょ。言葉は十分通じなくても、何より、人の温かさや気持ちは垣根を越えて理解できたのではないかと思います。

この体験が生徒1人1人の自信と財産となり、今後の中学校生活や後の人生にも必ず役立つものだと思っています。

ホームステイの他にもロトルアでのアクティビティや戦争博物館の見学、オークランドでの市内観光など異文化を感じる充実した毎日でした。

私自身、15年ぶりで2回目の訪問となりました。肥沃な大地に育つシダや巨大な赤松と珍しい植物、キウイに代表される珍しい固有の鳥など、NZの自然の豊かさと水や太陽光などの資源を大切にす環境行政、地形を活かした道路交差点ラウンドアバウトなど、違う角度で研鑽を深めることができました。

また、別の教育現場の小学校では、幼少期から自立を促進する工具を使ったカリキュラムや、植物の香りや生育観察の授業など、五感を研ぎ澄ます柔軟な教育現場を知る機会もあり参考になりました。

NZの人々の優しさと温かさに感謝するとともに、国際社会の中で育つ子どもたちの為に、この海外派遣事業がさらに促進され、黒潮町の発展と人材育成に今後も効果が発現されることを強く願っています。

今回の派遣事業で得た体験を今後の行政運営や人生に活かしていければと考えています。

(NZ派遣団長・建設課長 今西文明)

佐賀中学校 岩本 祐人

NZに研修に行って、1番感じたのは人の温かさです。

今まで外国に行ったこともなかったし、テレビとかを見ても優しいなと思えるのは日本人だなと思っていました。

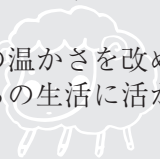
しかし、いざNZに行ってみると、それは間違っていたことに気づきました。

もっともそれを強く感じたのは、ホームステイをした時です。ステイ先の家では、休日はワイトモ洞くつや「ホビット族」の撮影場所などに連れて行ってくれ、貴重な体験をすることができました。

また、ジェスチャーを交えて話をするので、自分の伝えたいことも伝えることができました。

僕が分からない言葉を一生けん命伝えようとしてくれて、とてもうれしかったです。

今回の研修で、英語の楽しさと人の温かさを改めて感じました。この経験を、これからの生活に活かしていきたいです。

**大方中学校 山本 創灯**

僕は夏休みの終わりの11日間、NZ研修に参加しました。事前学習の時は向こうのことを知っていくうちにどんどん楽しみになっていっていましたが、出発の時には日本とは違った文化や風習を体感できるという喜びと言語が違うことに対する不安が入り混じっていました。

だけどホストファミリーの人と一緒に遊んだりしてどんどん打ち解けていくことができとても楽しく過ごすことができました。また言語の違いに対しても、こっちが1回で聞き取れなかったりしても優しく接してくれたりしてとても嬉しかったです。

ホストファミリーと別れる時、ホームステイした期間がとても短く感じ、寂しくなりました。

僕は今回、とても貴重な体験ができたと思うので、しっかりとこれからの生活に活かしていきたいです。

大方中学校 入野 永捺

NZにホームステイに行く前は、どうなるか少し心配だったけど、いざ話してみると、緊張がほぐれてすごく楽しかったです。会話が續くと楽しいし、自分の言っていることに反応してくれるのが嬉しかったです。

NZは自然いっぱい、とても住みやすそうだと思います。ホストファミリーも優しく、私のことを楽しませてくれました。初めての経験で、上手く出来るか分からなかったけど、気持ちは通じ合えたのではないかと思います。

でも、相手の言っていることがわからない時はとても悔しかったです。だから、自分の英語力をもっと上げて、将来もう一度NZへ行きたいと思いました。

自分にとって、NZでのホームステイは、大切な第一歩だと思いました。

**大方中学校 上岡 みこと**

私のNZ研修は緊張とワクワクする気持ちでいっぱいなのなかはじまりました。

観光も楽しかったし、発見したこともたくさんあったけど、1番「NZに来た!」と感じたのはやっぱりホームステイでした。

ホームステイは、文化や習慣の違いを1番近く見ることのできる場でした。

さらに、自分の力だけでコミュニケーションをとることで自分の力量をはかることができました。

それと同時にホストファミリーの温かさを感じました。例えば、私にハプニングが起こった時も、「大丈夫、大丈夫」と言ってくれたおかげでショックも少しですんだし、冗談を言うほど気軽に声をかけてくれて楽しい毎日を過ごすことができてとてもうれしかったし、感謝しています。

短い間だったけど、得るものはたくさんありました。なので後輩たちにもぜひすすんで参加して欲しいと思いました。

大方中学校 小松 詩歩

私は夏休みの最後に佐賀と大方の中学生計12人でNZに行きました。事前学習の時から不安で現地に行って本当に話せるか不安で仕方ありませんでした。でも、NZについてみるとホストファミリーの人たちもおどおどしている私に簡単な英語で話してくれて、とても楽しく会話することができました。

そして、10日間という短い時間はあっという間で「日本に帰りたくない」と思ったほどでした。

今回のNZ研修で、たとえ話す言語が違ってても、住んでいる場所が違ってても、優しさは一緒なんだとすごく思いました。いつも、「大丈夫?」と声をかけてくれて、本当の家族のように接してくれたのがとても嬉しかったです。また、NZの子がきた時には恩返しができるようにしたいと思います。

大方中学校 友永 杏慈

今回、ニュージーランド派遣団としてこの短期語学研修に参加させていただいたことを本当に嬉しく思っています。

自分自身の将来の目標が英語圏の国へ行くことだったので、このような形で目標だった国へ行けて、とても良い経験になりました。

実際に現地で過ごすことで、NZと日本の両方の良さを感じることができました。また、自分の英語力の未熟さや、積極的な考えの大切さなど、NZへ行ったからこそ気づけたことがたくさんありました。

今回の事業で得たたくさんの良い経験を最大限に活かし、この短期語学研修が自分を成長させられるきっかけになるよう頑張りたいです。

佐賀中学校 浜田 健成

今回の研修で、1番印象深かったことは、NZの先生はみんな「教師」という仕事を楽しんでいました。とても感動し、将来NZで働きたい!と思いました。NZに滞在中に、いろいろな職業の人を見ることができましたが、やっぱり先生の仕事が1番楽しそうに見えました。

ホームステイでは、とてもいい家庭で、本当に楽しい毎日を過ごせました。ステイ中に一番うれしかったことは、自分の英語が通じ、会話が成り立ったことです。伝わった時は、本当にうれしかったです。

また、学校訪問では、みんなフレンドリーで、すごく楽しい授業を受けることができました。

今回の研修で、たくさんのことを学ぶことができ、本当に楽しい時間を過ごすことができました。将来のことについて考える時にもすごく役立ちました。このような機会を与えて頂き、本当にありがとうございました。

大方中学校 板山 太陽

僕は、このNZへの海外派遣を通して、文化の違いやいろいろなことを学びました。やはりいちばんの成果は、自分の話す英語に自信が持てたことです。NZに行くまでは、外国人とは話したくないと思っていたけど、NZに行って、自分の英語が通じたことでとても自信が持てました。今回の海外派遣で何と言っているかわからなかった言葉や通じなかった言葉などをこれから勉強して、無くしていきたいと思います。

そして、英会話をいろんな人としていきたいと思いました。会話をすることで、英語のレベルが上がると思うので、積極的に会話をしていきたいです。

そして、最終的には、英語にたずさわる仕事につきたいと思いました。

佐賀中学校 藤原 功丞

僕は、8月17日から8月27日までの11日間、NZへ初めて行きました。1度インドネシアのバリ島へ行ったことはあるけど、その時は家族がいたので、今回は少し心細かったです。でも、NZの人はみんな温かく迎えてくれ、すぐに溶け込むことができました。ホストファミリーのお父さんは南アフリカでテレビの取材を行っていて、お姉ちゃん是一人暮らしなのでお母さんとホストファミリーの子と僕の3人と、犬が1匹でした。お母さんは英語をゆっくり話してくれ、その子はけん玉やゲームに誘ってくれました。

フェアフィールド中学校で1番楽しかったのは、みんなでハカとよさこいを踊ったことです。分からない英語もありましたが、真剣にハカを覚えました。またあのメンバーで踊りたいです。

僕はこの10日間で、積極的に行動することを学びました。これからは、初めてのことでチャレンジしていきたいと思います。

佐賀中学校 森田 千尋

私はNZへ行って、一生忘れたくない思い出をたくさん作ることができました。NZで過ごしてみて、一番思ったことは自然がとても豊かで人々がとても優しいなと思いました。移動中のバスの中から外を見ると、牧場がたくさんあって羊や牛などがたくさんいてとても可愛いなと思いました。学校訪問では、私と会うのは初めてなのにみんな「Hi!」と声をかけてくれたり話しかけてくれました。

私のステイ先でも、休日はいろいろなところに連れて行ってくれたり、NZの食べ物を紹介してくれたり、美味しいご飯を作ってくれたりしてくれました。それに、学校の人たちやステイ先の人たちは、私たちの言っている英語を一生けん命理解しようとしてくれました。

とても嬉しかったです。別れの時はとても寂しくなりました。この人達と会えてほんとうに良かったです。これからもっと英語を勉強してもう一度NZへ行きたいです。

大方中学校 大西 結菜

初めてのホームステイで不安と緊張でいっぱいでした。でも、接していくうちに最初にあった不安と緊張もいつの間にか消えていました。慣れると、6日間という期間は短く感じました。

中学校訪問の時は、ホストファミリーの方が案内してくれました。最初に見たショーはみんな演技がすごく上手で表現もわかりやすく面白かったです。

NZの編み物体験では、魚やふせんを作りました。どれもきれいな仕上がりですごく良かったです。

文化の違いは体験してすごく分かりました。最初、靴で家の中に入るという行動に驚きました。知っているけど、自分自身が体験することができて良かったです。それと、ナイフとフォークを使って食べるというのも、最初、使いにくかったけど使っているうちに慣れてきました。文化の違いを勉強できて良かったです。

佐賀中学校 浜岡 穂来

8月17日から27日の10日間、NZへ研修に行ってきました。私は日本にいたとき、大丈夫だろうと思っていましたが、ホームステイ先であまり英語を話せませんでした。発音がぜんぜん違うことにすごく不安になったし、自分の英語は通じないと思っていたけど、ホストファミリーの方たちはゆっくり簡単に話してくれて、とても安心して生活することができました。NZはとても平野が多くて毎日牛や羊を見ることができたり、ずっと見たかったキウイも見ることができました。たくさんの動物がいて楽しかったし素敵な所だなと思いました。学校訪問は、生徒はみんなフレンドリーでたくさん話しをしてくれたことが1番うれしかったです。たくさん友だちもできて楽しかったです。約7日間くらいの間、英語が普通な生活をしてみて、初日より、聞いて理解したり話すことがとても楽しかったです。将来英語を話せる職業になれるよう、もっと勉強したいです。

ニュージーランド訪問団が
やってきました。



ニュージーランドのハミルトン市にあるフェアフィールド中学校の生徒11人と引率者5人が来町し、9月25日から1週間、ホームステイをしながら町内小中学生や町民の方々と交流を深めました。

フェアフィールド中学校とは平成11年、旧佐賀町の国際交流員が同国出身だったことから中学生の行き来が始まり、以来交流が続いています。

滞在期間中は小中学校を訪問し、和紙づくりや華道・茶道など日本文化を体験しました。26日には大方中学校で和紙づくりに挑戦。1人ずつ紙を漉き、入野の浜で集めた木の葉で思い思いに飾り付けを楽しみました。町内の小中学生にとっても、日本や黒潮町の文化を紹介することで、その良さを見直しやすい機会になったのではないのでしょうか。

ホームステイを受け入れてくださったご家庭をはじめ、日本文化体験やカツオのタタキづくり体験など、この事業にご協力をいただきました皆さん、誠にありがとうございました。（生涯学習係）



またいつか会おうね!



英語でゲーム



書道の授業



茶道体験



華道体験



和紙づくり



カツオのタタキづくり



ホストファミリーたちとの交流パーティー

最後の運動会

9月18日に行われた私たちの最後の運動会は、あいにくの雨で午前の部しかできずに終わりました。しかし、27日に午後の部の続きをやりました。

2日間にわたった運動会で1番楽しかったのは、親子リレーです。小学校1年生の時からやってみたいと思っていたのを今年やれるとなると楽しみとドキドキでいっぱいでした。1人1人の親からのメッセージを聞きながら走りました。自分の番がきたとき、お母さんとお父さんが走ってくれました。お父さんはこしをいためていたけれど走ってくれ、うれしかったです。

得点発表の時、赤が勝つか白が勝つかすごくドキドキしました。そして今までの6年生が「お願い、勝って」と言っていた理由もよく分かりました。

最後の運動会、私たちの赤組が勝ちました。最後の運動会はいい思い出でした。

(佐賀小学校 6年 浜田 小町)



雨の中での運動会

9月18日は雨がふったけれど、伊与喜小の運動会でした。去年は白組にわずかな差で負けてしまったので今年は優勝する気満々でした。ぼくが思い出に残ったのは2つあります。

1つ目は「力を合わせて」です。その理由はぼくたちは練習の時に負けたこともあったけど勝てたからです。

2つ目は一輪車パレードです。その理由は、練習で「ゴーアンドバック」が成功したことがあまりなかったけど、本番では心を1つにして成功させることができたからです。とてもうれしかったです。今年も雨でできないものもあったけど、とても楽しかったです。



(伊与喜小学校 6年 森田 涼太郎)

運動会の応援団

9月18日に運動会がありました。

ぼくは白組応援団長でした。団長をやると思った理由は、去年も応援団をやったので楽しかったし、今年は小学校最後の運動会なので盛り上げたかったからです。

団長は入場行進で先頭を歩きます。すごく緊張しました。いよいよ応援合戦です。本番までダンスや応援歌を考え、たくさん練習しました。精一杯の声を出し一生懸命にやりました。でも、判定は赤組の勝ち。すごくうれしかったです。

ぼくは、応援団長をして、全体に指示を出すことの難しさ、特に下級生に教えることの大変さが分かりました。一生懸命やることの大切さも分かりました。負けたけど思い出に残る運動会でした。



(入野小学校 6年 松下 柊斗)

大方地域

注)表中の※印は受付時間です。

11月	内 容	場 所	時 間
16日(水)	御坊畑ふれあいサロン	御坊畑集会所	9:30～12:00
17日(木)	馬 荷 ふれあいサロン	旧馬荷小学校 体育館	9:30～12:00
	上川口浦ふれあいサロン	上川口浦集会所	10:30～13:00
18日(金)	鞭 ふ れ あ い サ ロ ン	鞭集会所	9:30～12:00
	大腸がん検診(容器配布) 未受診者対象	有井川集会所	9:00～ 9:05
		上川口分団消防屯所前	9:15～ 9:25
		鞭老人憩の家	9:40～ 9:50
		上田の口集会所	10:10～10:20
		下田の口コミュニティセンター	10:30～10:40
		田野浦集会所	11:00～11:10
		保健福祉センター	11:30～11:40
21日(月)	愛 育 相 談	地域子育て支援センター(大方中央保育所内)	※ 9:30～10:30
	大腸がん検診容器回収	配布時に記載(18日配布分)	9:00まで
	小川ふれあいサロン	小川集落センター	10:00～12:00
22日(火)	北 郷 ふれあいサロン	あったかふれあいセンター北郷	10:00～12:00
24日(木)	加持本村ふれあいサロン	加持本村集会所	10:00～12:00
28日(月)	芝 ふ れ あ い サ ロ ン	芝集会所	10:00～12:00
	田 村 ふれあいサロン	田村集会所	9:30～12:00
29日(火)	錦 野 ふれあいサロン	錦野集会所	10:00～12:00
30日(水)	肺がん検診(未受診者対象)	中馬荷集落センター	9:00～ 9:05
		上田の口集会所	※ 9:25～ 9:35
		土佐西南大規模公園体育館	※ 9:50～10:10
		JA高知はた大方支所 南部事業所	※10:30～10:45
		保健福祉センター	※11:00～11:30
		加持ふれあいセンター	※13:20～13:30
		湊川ふれあいセンター	※13:45～13:50
		鞭老人憩の家	※14:05～14:25
		蜷川消防コミュニティセンター	※14:40～14:45
		上川口分団消防屯所前	※15:00～15:10
	有井川集会所	※15:25～15:40	
有井川ふれあいサロン	有井川集会所	9:30～12:00	
12月	内 容	場 所	時 間
1日(木)	灘 健 康 相 談	灘集会所	10:00～11:00
5日(月)	奥 湊 川 健 康 相 談	奥湊川老人憩の家	10:00～11:00
	小川ふれあいサロン	小川集落センター	10:00～12:00
7日(水)	町 ふ れ あ い サ ロ ン	新町集会所	10:00～12:00
8日(木)	浮 津 ふれあいサロン	浮津集落センター	9:30～12:00
	早 咲 ふれあいサロン	早咲集会所	10:00～12:00
9日(金)	入野本村ふれあいサロン	入野本村集会所	10:00～12:00

11月中旬から12月中旬までの健康に関する行事予定です。
変更となる場合がありますので、担当係にご確認ください。

健康カレンダー



お問い合わせ

本庁健康福祉課 保健衛生係
佐賀支所 地域住民課 保健センター

☎ 43-2836(直通)
☎ 55-7373(直通)



佐賀地域

注)表中の※印は受付時間です。

11月	内 容	場 所	時 間
17日(木)	佐賀ふれあいサロン	総合センター	10:00~14:30
18日(金)	いきいき☆ロコロクラブ	保健センター	9:30~12:00
	胸部レントゲン検診ひろい	佐賀全域	随時
21日(月)	馬地ふれあいサロン	馬地集会所	9:30~11:00
	藤縄ふれあいサロン	藤縄集会所	10:00~13:00
24日(木)	漁民ふれあいサロン	漁民センター	9:30~11:30
28日(月)	愛 育 相 談	佐賀保育所	9:30~11:00
29日(火)	いきいき☆ロコロクラブ	保健センター	9:30~12:00
12月	内 容	場 所	時 間
1日(木)	市野瀬健康相談	市野瀬集会所	13:30~14:30
	上分ふれあいサロン	上分集会所	9:30~11:30
2日(金)	いきいき☆ロコロクラブ	保健センター	9:30~12:00
6日(火)	いきいき☆ロコロクラブ	保健センター	9:30~12:00
7日(水)	伊与喜ふれあいサロン	伊与喜集会所	10:00~13:00
8日(木)	市野々川ふれあいサロン	市野々川集会所	9:30~13:00
9日(金)	いきいき☆ロコロクラブ	保健センター	9:30~12:00
12日(月)	坂折ふれあいサロン	坂折集会所	9:30~11:00
13日(火)	いきいき☆ロコロクラブ	保健センター	9:30~12:00
14日(水)	乳児・1歳6カ月児健診	総合センター	※13:00~
15日(木)	佐賀ふれあいサロン	総合センター	10:00~14:30

市番々 山もりフェス 2016

11.6 SUN
10:00-15:30
@ 田万十市不破地先
(田万十川左岸河川敷)

入場無料 雨天決行・荒天中止

平成28年度「こうち山の日推進事業」
この行事は、森林環境税を活用して実施されています。

🍄 とうち山の日 🍄
森林環境税

🍄 続! 世代をつなぐ山仕事 🍄

facebook ページでチェック!
 幡多山もりフェス 検索

主催：幡多山もりフェス実行委員会
お問い合わせ：幡多山もりフェス実行委員会事務局 0880-52-1152

佐賀小学校

子どもたちに『学びに向かう力』を育てたい

校長 陸野 高俊

◆はじめに

本校は、「夢や志をもち、たくましく生きる児童の育成」を学校の教育目標とし、今年度は、児童数88人、教職員数19人で教育活動を行っています。

めざす児童像

お…おもいやる子
が…がんばる子
た…たくましい子
ま…まなぶ子

旧佐賀町の町木「おがたま」にちなんだものです。長年に渡って大切に受け継がれてきています。これまでの人権教育を柱とする取組の中で、やさしさや思いやりの心(おもいやる子)が育ってきている子どもたちですが、近年、課題となっているのは、「まなぶ子」にかかわる子どもたちの姿です。

◆「まなぶ子」の状況(学力)と学びの5階層

下の表は、4月に実施した標準学力調査の結果です(6年生は全国学力・学習状況調査を実施)。

標準学力調査結果 (全国を1とする)

	2年	3年	4年	5年
国語	0.96	0.97	0.87	0.91
算数	1.02	0.97	0.94	0.94

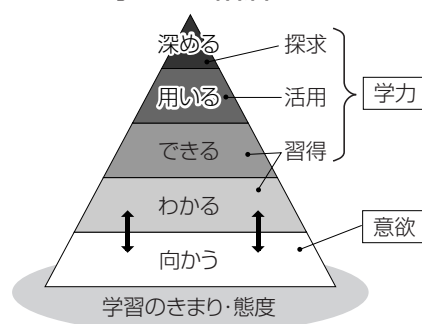
※多くの学年・教科で全国平均を下回っている。

明るく、人懐っこく、また、男女の区別なく仲良く活動する子どもたちですが、人の話を聴いたり、自分の考えを表現したりする力の弱さが、保小・中に共通する課題としてあります。思考力や表現力、粘り強く最後まで頑張りきる力など、子どもたちが本来持っている力や学力を十分に伸ばしきれていない、「まなぶ子」まで高めることができていないという現実の1つの表れが、右の調査結果です。

私は、課題克服の鍵は、「学ぶ態度や学びへの意欲(学びに向かう力)」の高まりであると考えています。

学力は、学びに向かう力と、それを支える学びの態度(学校や学習のきまりを守る、人の話を最後まで聴く、友だちと協力するなど)を土台とし

学びの5階層



て築かれるものです。その土台が弱ければ、習得・活用・探究の学力を積み上げることが難しくなります。本校に求められているのは、土台もしっかりさせつつ、学力を確実に積み上げていく取組です。

◆「まなぶ子」(学力向上)を
目指して

これまで2年間取り組んできたユニバーサル・デザイン(どの子もわかる・できる)の授業づくりを引き継ぎながら、これからの子どもたちに求められる資質・能力の育成を踏まえて、今年度の研究主題を「よく聞き、自ら考え、伝え合える子どもを育てる」主体的・協働的に学ぶ授業づくりを通して」として、算数科を中心に研究を進めています。大切な土台については、子どもたちに生活をしつかりすること(当たり前のことを当

たり前にできるようにする)、学習のきまりを守ること、態度をしつかりすることを日々求め、評価し続けています。その中で、トイレのスリッパの整頓や生活朝礼などの話の聴き方が向上したり、地域の方からあいさつへの評価がいただけるようになり、また、落ち着いた雰囲気ですべるようになってきています。



授業では、研究主題を具現化すべく、学習課題の設定や友だちとの対話の方法、学習の振り返りの方法などの研究を進め、「先生、この問題解いてみたい!」「次は〇〇についてみんなで考えたい」などの言葉が子どもから生まれ、てくるような授業を目指しているところです。そして、学びへの意欲「学びに向かう力」をすべての子どもに育てていきたいと考えています。

◆地域に貢献する学習で意欲を高める

毎年7月に行われている「三世代ふれあい健診」に4・6年生が半日ずつ参加します。子どもたちにとっては、地域をフィールドにした貴重な体験学習の場でもあります。「説明の時から真剣に話を聞き、検査の時も大人の出る幕がないほど、高齢者への説明や検査をしつかりやってくれました。一生懸命自分の役割を果たそうとしていました」担当の方からこのような評価をいただきました。周りの大人から当てにされ、認められ、子どもたちも有意義な時間を過ごしたことでしょう。学校とはまた違った姿がありました。このような学びを大切にしたいと思います。社会科や生活科、総合的な学習の時間などにおいて、地域や地域の人々に役に立つ・貢献する活動を通して、学びへの意欲をさらに高めていきたいと考えています。



三浦小学校

『コミュニティ・スクール』の
力で「三浦小ならではの」
教育をつくる

校長 布 正人

◆はじめに

三浦小学校では、学校教育目標を「かしこく やさしく たくましい 三浦っ子の育成」とし、めざす児童像を「進んで学ぶ子・心豊かでたくましい子・地域が大好きな子」として、全校54人の児童と14人の教職員で歩みを進めているところです。

そして、今年度は「コミュニティ・スクール」として認定を受けた1年目になります。

もともと三浦小学校は地域とのつながりの強い学校です。その強みを生かし、「コミュニティ・スクール」の力で、めざす児童像を実現するための授業づくり(体験学習など)を豊かに展開できる学校を作ります。

それでは、今年度の教育活動の一端をご紹介します。

◆学力向上

①授業改善

○学び合える学級づくりには、なんととっても授業改善が

欠かせません。授業を通して共感的な人間関係を育みます。

学ぶ意欲を感じ、思考を深め、伝え合う場面のある授業づくりを進めています。

②読むことの充実

いろいろな場面で読むことの充実を図っています。(NIEへの取組・ICTの効果的な活用・テレビ会議の活用・ペア読書・読書ボランティアの活用など)

③基礎学力の定着

組織的な加力学習の工夫・学力検査の活用・家庭学習の充実を進め、「忘れた頃に繰り返す」を徹底します。



6年生研究授業

平成28年度標準学力調査結果

(全国を1とする)

	2年	3年	4年	5年
国語	0.89	1.02	0.89	0.91
算数	0.98	1.16	0.99	0.96

4月に行われた標準学力調査の結果です。(昨年度の内容の定着度検査)全国平均より少し低い結果です。特に2年生の国語、4年生の国語が弱いという結果になっています。この結果を受けて、今年度は「家庭学習の徹底」「読むことの徹底」「帯タイム・放課後加力の充実」を「安心して学べる学級作り」を土台に徹底して取り組んでいます。

◆絆づくり・仲間づくり

①心の教育の充実

あいさつ朝会・ありがとう朝会・がんばった朝会・縦割り班活動(作業を大切に)・児童会を中心とした活動(みんなで遊ぶ日)全校の心のつながりや上級生の活躍する場面をつくり、全校の絆づくりや上級

生を育てる取組を進めています。

②豊かな体験活動と交流活動の推進による人づくり(コミュニティ・スクールの認定を活用して)

地域の人・もの・こと「産業・文化」の活用により、地域を誇りに思い地域が大好きな児童の育成・「生きる力」を体感する場としての体験学習「生華園との交流(稲づくり・夏祭り・餅つき)」・「防災参観日」・「三世代交流」・「11月・みうら学びの月」の取組(家庭のルールづくり、家読の日)など、コミュニティ・スクールの力で、「三浦小ならではの」活動を計画・実践していきます。



地域の方による読書ボランティア

◆健康・安全・体力づくり

毎日の徒歩通学・朝運動・外遊びの奨励・基本的生活習慣の確立・防災教育の充実に取り組んでいます。

雨の日も風の日も徒歩通学をする子どもたちに頭が下がります。参観日にも保護者の帰りを待つことなく、徒歩で帰ります。2時間目と3時間目の間の休み時間には元気に外で遊ぶ子どもたち、昼休みにはみんなで遊ぶ日も計画されます。

防災教育に関しては、さまざまな場面を想定し、年間10回以上の避難訓練を実施し、本年度は防災参観日も予定しています。その中で、生きた防災教育を進めていきます。



遠足での避難訓練

※学校ホームページも随時更新中です。

インフルエンザにご用心！

インフルエンザは風邪と異なる病気です。日本では毎年約1万人がインフルエンザにかかっており、高齢者は特に注意が必要です。

◆インフルエンザはなぜ怖い？

- 肺炎を招く恐れがあります。肺炎の死亡者のほとんどが65歳以上の高齢者です。
- 慢性閉塞性肺疾患、ぜん息、慢性心疾患、糖尿病など持病のある方は悪化する恐れがあります。
- 高齢者は、体力、筋力が衰え、寝たきりのきつかけになることもあります。

◆インフルエンザと風邪の違い

- インフルエンザ
毎年1月～2月に流行のピークを迎えます。38℃以上の発熱やせき、のどの痛み、全身の倦怠感や関節・筋肉の痛みなどの全身症状がでる。
- 風邪
特に流行シーズンはなく、1年を通してひく。鼻水やのどの痛みなどの局所症状がでる。

◆インフルエンザはどのようにうつるの？

- 飛沫感染
感染した人のせきやくしゃみなどの飛沫を健康な人が口や鼻から吸い込むことで感染します。
- 接触感染
感染した人が、インフルエンザウイルスのついた手で触れたものに、健康な人が後から触れることで間接的にウイルスに感染します。

◆せきやくしゃみの飛沫は、どこまで届く？

- せきやくしゃみの飛沫は、半径1m～2mも飛ぶといわれています。
- 普段から「せきエチケット」を心がけ、周囲の方や、特に重症化しやすい方(子ども、妊婦、高齢者、持病のある方など)にうつさないよう注意しましょう。

◆せきエチケット

- せきやくしゃみをする時は人から顔をそらす。
- ティッシュなどで口と鼻を覆う。
- せき、くしゃみが出ている間はマスクを着ける。

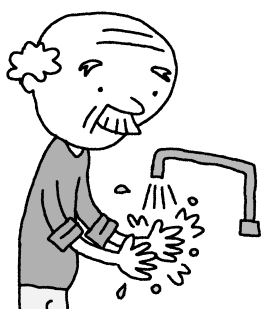
◆流行する前にインフルエンザワクチンを接種

予防接種は、発症する可能性を減らし、もし発症しても重い症状になるのを防ぎます。効果が出るまで約2週間かかるので、早めに受けましょう。



◆外出後は手洗い・うがいを忘れない

人ごみから帰った時は、15秒以上かけて石鹸で手を洗いましょう。たっぷりの泡で、手のひら、手の甲、指先、爪、指の間、親指の付け根や手首までしっかりと洗ってください。消毒用のアルコール製剤の使用も効果があります。



◆人が多く集まる場所には、外出を避けましょう

インフルエンザの流行のシーズンは、人ごみや繁華街への外出は極力避けましょう。

どうしても出かけなければならぬ時は、マスクを着けてせきをしている人に近寄らないなど、インフルエンザウイルスを寄せつけない工夫も大切です。

◆適度な湿度を保ちましょう

空気が乾燥すると感染症にかかりやすくなります。特に乾燥しやすい室内では、加湿器などを使って適度な湿度(50～60%)を保ってください。

◆十分な休養とバランスの良い食事を心がけましょう

からだの抵抗力を高めるために、普段から十分な睡眠と、バランスの良い食事をとりましょう。

○お問い合わせ

本庁 健康福祉課 保健衛生係
 ☎ 43-2836(直通)
 佐賀支所 地域住民課 保健センター
 ☎ 55-7373(直通)



介護保険ガイド

● 介護保険広報シリーズ ⑫⑦ ●
訪問型生活支援特化サービスについて

◆平成28年11月より「訪問型生活支援特化サービス」をはじめます。

「訪問型生活支援特化サービス」は、黒潮町介護予防・日常生活支援事業の第1号事業として実施するもので、「生活支援の必要な利用者が、住み慣れた家で、これまでどおり日常生活を営むことができるよう、掃除、洗濯、買物などの生活支援に特化した支援を行うことを目的としたサービスです。

■対象者

- 要介護認定において要支援1または2と認定された方
- 包括支援センターの実施する基本チェックリストにより支援が必要と判断された方
※ 疾病などにより、日常生活になんらかの支援が必要と判断された、主に1人暮らしの高齢者の方が対象となります。

■サービス内容

掃除、洗濯、買物、調理などの生活支援。

※ 家政婦サービスではなく、利用者ができない部分を補いながら家事を一緒に行うサービスです。

■サービス提供事業所

《訪問介護事業所おおがた》

役場本庁前の建物が事務所です。



《訪問介護事業所こぶし》

拳ノ川診療所に隣接する建物が事業所です。



《黒潮町シルバー人材センター》

役場本庁前の建物が事務所です。



黒潮町シルバー人材センターでは、訪問型生活支援特化サービスに従事していただける方を募集しています。従事内容は、掃除、洗濯、買い物などの生活支援になります。支援の必要な高齢者を支えることで、結果的に元気な高齢者の介護予防にもなるという一面もあります。興味のある方はお気軽にシルバー人材センター(☎43-2510)へお問い合わせください。

介護保険料は大切な財源です。納付期限までにお納めを ～安心で便利な口座振替を！～

【お問い合わせ】 本庁 健康福祉課 介護保険係 ☎43-2116(課直通)

夜間津波避難訓練について

昨年の12月に行われた、国連総会本会議で11月5日が、「世界津波の日」に制定されました。

そこで、今年11月5日は、町内全域で一斉に夜間津波避難訓練を実施します。

19時に緊急地震速報が鳴るので、大きな揺れから身を守る行動を2分間行います。その後、津波浸水内地域は津波避難訓練を、津波浸水外地域は避難所開設訓練を実施します。

地震などの自然災害は、いつ発生するか分かりません。地震に備えて、何よりも訓練に参加することが重要です。

なお、夜間の訓練になりますので、避難時は懐中電灯などを持参し、安全を最優先に訓練を行ってください。

また、訓練状況の撮影および記録を防災資料に活用させていただきますので、ご了承ください。

○お問い合わせ 【本庁】情報防災課 消防防災係

☎ 43-2188 (課直通)

【佐賀支所】地域住民課 総合窓口第一係

☎ 55-3113 (直通)

ブロック塀等対策推進補助事業について

地震発生時におけるブロック塀の倒壊などによる被害を軽減するため、対策を講じる方に対して補助金を交付することにより、減災対策を進めています。

■補助対象者

対象となるブロック塀の所有者

■補助対象経費

避難路などに面している倒壊の危険性の高い既存コンクリートブロック塀の所有者が登録工務店または建設業者に依頼して行った、撤去または安全な塀への改修に要する費用。

■補助金の額

補助限度額300,000円

※補助対象経費が300,000円に満たない場合は、改修などに要した額とします。

なお、1,000円未満の端数は切り捨てます。

※申請は1敷地につき1回限りとします。

家具転倒防止に対する補助事業について

地震発生時における家具の転倒やガラスの飛散による被害を軽減するため、対策を講じる方に対して補助金を交付することにより、減災対策を進めています。

■補助対象者

町内に住所を有する方

■補助対象経費

お住まいの住宅の家具の転倒を防止するための器具およびガラス飛散防止フィルムの購入費ならびにこれらの設置に要する費用。

※借家などの場合は住宅の所有者や管理者の承認を必要とします。

■補助金の額

補助対象経費の1/2(ただし、100円未満の端数は切り捨て)で、上限は10,000円です。

※申請は補助金の上限額に達するまでは何度でも申請可能です。

みんなでささえる 国保会計



～ 国民健康保険と後期高齢者医療保険の違いについて ～

「後期高齢者医療保険」は、平成20年4月から開始された制度です。「国民健康保険」とは同じ医療保険ですが、仕組みが異なります。制度の主な違いについて以下の表で説明します。

【制度の主な違い】

	国民健康保険	後期高齢者医療保険
被保険者	75歳未満で、他の健康保険に加入されていない方	75歳以上の方 65歳以上75歳未満で、障害認定の申請により加入した方
保険証の期限	4月1日～翌年3月31日	8月1日～翌年7月31日
保険料 ※国保は保険税	平等割＋均等割＋所得割＋資産割を世帯単位で計算し、世帯主に課税されます。	被保険者個人ごとに、均等割＋所得割を計算します。
保険料の納め方	特別徴収（年金天引き） 以下の条件が揃っている世帯主が対象です。 - 世帯の国保加入者が全員65歳以上 - 年金が年18万円以上 - 特別徴収されている住民税と介護保険料と国保税が年金の1/2を超えない場合 普通徴収（年金天引きとならない場合） ①金融機関などの窓口で納付 ②口座振替	特別徴収（年金天引き） 年金が年18万円以上で、住民税と介護保険料と後期高齢者医療保険料が年金の1/2を超えない方が対象です。 普通徴収（年金天引きとならない場合） ①金融機関などの窓口で納付 ②口座振替 ※1
手続き	加入 - 他の市町村から転入 - 他の健康保険が切れた時 - 出生した時 - 生活保護を受けなくなった時 脱退 - 他の市町村へ転出 - 他の健康保険に加入した時 - 生活保護を受け始めた時	75歳の誕生日から自動的に被保険者になり、届出は不要です。※1 手続きが必要な時 - 他の市町村から転入 - 他の市町村へ転出 - 生活保護を受け始めた時 - 生活保護を受けなくなった時
自己負担額	年齢や所得に応じて1割～3割 ※2	所得に応じて1割または3割
限度額・認定証の期限	8月1日～翌年7月31日 年ごとに申請が必要です。	8月1日～翌年7月31日 年ごとの申請が省略される場合があります。

※1 国民健康保険の時に口座振替をしていても、後期高齢者医療保険に加入後は再度の口座振替の手続きが必要です。

※2 70歳以上75歳未満は、同じ年齢でも制度や所得に応じて負担割合が異なります。

この他にも不明な点などがありましたら、お気軽にお問い合わせください。

○お問い合わせ 【本 庁】 住民課 国保係 ☎43-2800（課直通）
 【佐賀支所】 地域住民課 総合窓口第2係 ☎55-3112（係直通）

人権擁護委員交代のお知らせ

黒潮町内で活動されている人権擁護委員6人のうち、廣井雅人さんと谷口明男さんが9月末日で任期満了となりました。長い間、人権擁護活動にご尽力いただきありがとうございました。

新たに村越豊年さん・松本輝雄さんが10月1日に就任し、特設人権相談所や個別相談などで、悩みや相談をお受けします。



まつ ちと てる お
松本 輝雄
(入野)
☎43-1836



むら こし とよ とし
村越 豊年
(佐賀)
☎55-2778

◆他の黒潮町の人権擁護委員

- 矢野 智子(拳ノ川)
- 大塚 一福(不破原)
- 矢野 博幸(入野)
- 矢野 健康(馬荷)

◆人権擁護委員ってどんな人？

人権擁護委員は、法務大臣から委嘱された民間ボランティアの方たちで、現在、約1万4千人の人権擁護委員が全国の各市町村(区を含む)に配置されています。人権擁護委員は法務局と連携して、地域の皆さんから人権相談を受け、問題解決の手伝いや、人権侵害の被害者の救済、地域の皆さんに人権について関心を持ってもらえるような啓発活動を行っています。

心配ごと・困りごと、
人権・行政相談所の開催

皆さんの相談を社会福祉協議会相談員、人権擁護委員、行政相談委員などが受ける相談所を開きます。皆さんの心の負担が少しでも軽くなればと考えています。家庭での心配ごと、地域でのめんど、人権侵害や行政に関する相談など、1人で悩まず気軽に相談ください。相談の秘密は必ず守り、料金は無料です。安心してお越しください(予約不要)。

◆開催日時・場所

- 11月11日(金) 午前10時～正午
鞭集会所

- 11月11日(金) 午後1時～3時
浮津集会所

- 11月29日(火) 午後1時～3時
総合センター(佐賀支所前)

- 12月2日(金) 午後1時～3時
保健福祉センター(本庁前)

○お問い合わせ

本庁住民課人権啓発係

☎43-2800(課直通)

無料弁護士相談会の開催

黒潮町では、多様化する消費者相談、家庭や職場、地域での悩み相談に対応するため弁護士を招き、無料相談所を開設します。

近年町内でも悪質商法による高齢者の被害や、多重債務を抱える方の相談も増えています。日ごろ、なかなか相談できないこともこの機会に相談してみませんか。

◆開催日時・場所

- 11月22日(火) 午後6時～8時
保健福祉センター(本庁前)

- 12月9日(金) 午後6時～8時
総合センター(佐賀支所前)

※相談時間は1人30分以内

(事前予約制)

※相談は無料、秘密は厳守します。

○お申し込み・お問い合わせ

本庁住民課人権啓発係

☎43-2800(課直通)

本庁産業推進室商工観光係

☎43-2113(室直通)

ふせこうなくそっ！子ども虐待

11月は「児童虐待防止推進月間」です。

みんなで、地域で、子どもたちの笑顔を守りましょう。



オレンジリボンキャンペーンについて

- オレンジリボン運動は「子ども虐待のない社会の実現」を目指す運動です。

- オレンジリボンはそのシンボルマークであり、オレンジ色は子どもたちの明るい未来を表しています。私たち1人1人が「子育てにやさしい社会」を作ることが、子ども虐待の予防につながります。オレンジリボンは子どもと家族をあたたく見守り、子育てを応援する意思のあることを示すマークです。
- オレンジリボンの輪を広げ、みんなで「子ども虐待のない社会」を作っていきましょう。

○お問い合わせ

健康福祉課福祉係

☎43-2116(課直通)

平成28年度はたのあったかふ
れあいセンター合同作品展

年齢や障害の有無にかかわらず、誰もが気軽に集える場所として、幡多地域には11カ所のあったかふれあいセンターがあります。



それぞれのセンターを利用して、いる方々の作品をヨンデンプラザ中村で一堂に展示します。ぜひお越しください。入場は無料です。

◆展示期間

12月13日(火)～21日(木)

午前10時～午後5時

◆会場

ヨンデンプラザ中村 1

階ギャラリ(四万十市中村大橋通6丁目9-21)

◆展示品

編み物・クラフト・パッチワーク・折り紙・俳句・川柳・ちぎり絵など

○お問い合わせ

幡多福祉保健所地域支援室

☎ 35-5973

黒潮町役場

本庁健康福祉課福祉係

☎ 43-2116 (課直通)

女性に対する暴力をなくす運動

11月25日は「女性に対する暴力撤廃国際日」です。

暴力は男女を問わず、いかなる場合も、決して許されるものではありません。また暴力は身体的な暴力だけではなく、言葉での暴力や生活費を渡さない、外出を制限することなども、DV(ドメスティックバイオレンス)にあたります。万が一、あなたが配偶者などから暴力を受けたり、暴力をふるってしまう自分を変えたい場合は、1人で悩まずに相談してみませんか。

相談すること、問題解決の第1歩を踏み出しましょう。
○お問い合わせ

本庁住民課人権啓発係

☎ 43-2800 (課直通)



相談窓口

対象者	相談先	電話番号	相談時間など
女性 DV被害者の男性	女性相談支援センター (配偶者暴力相談支援センター)	☎088-833-0783	平日 9時～22時 土・日・祝日 9時～20時 (年末年始は休み)
女性 男性	こうち男女共同参画センター 「ソーレ」	女性向け ☎088-873-9555 男性向け ☎088-873-9100	女性向け 9時～17時 男性向け (予約制) 第1・3火曜日、第4水曜日 18時～20時 (第2水曜日、祝日年末年始は休み)
暴力被害者	警察	警察本部の総合相談係 ☎#9110 ☎088-823-9110 最寄りの警察署の生活安全担当課	夜間・休日は当直員対応 緊急の場合は110番へ
女性 DV被害者の男性	黒潮町役場 窓口 (住民課 人権啓発係)	☎43-2800 (課直通)	平日 8時30分～17時15分 (土・日・祝日・年末年始は休み)

認知症介護家族の座談会

認知症介護家族の座談会は、認知症の人を介護している家族が集まり、日々の介護の戸惑い、悩み、喜び等、互いの思いを分かち合う集いです。

介護をしている人の思いや体験談などを語り合い、交流しませんか。

参加をお待ちしています。



◆日時

12月8日(木)

午前10時～11時30分

◆場所

黒潮町保健福祉センター
(本庁前)2階健康研修室

○お問い合わせ

地域包括支援センター

☎ 43-2240 (直通)

お詫びと訂正

広報10月号に誤りがありましたので、お詫びして訂正させていただきます。

●P6 特別会計決算の状況の表

中、水道事業 収益的収支の決算収支

誤 155
正 155

黒潮町メス猫不妊手術推進事業補助金交付について

黒潮町では、動物愛護の趣旨に基づき、不必要な繁殖および飼い主のいない猫の増加を抑え、殺処分を余儀なくされる不幸な猫をなくすことや、猫の糞尿などに対する公衆衛生の向上を目的に、飼い主のいないメス猫の不妊手術費用の一部を補助いたします。

＊なお平成28年度高知県メス猫不妊手術推進事業の高知県の飼い主のいない猫(メス)不妊手術等決定通知を受けた方に限ります。

◆期限 平成29年3月10日

◆補助金交付対象者

黒潮町にお住まいの方で、平成28年度高知県メス猫不妊手術推進事業の補助を受けられた方

◆補助金交付対象となる猫

黒潮町内で生息する飼い主のいないメス猫

◆補助金額

1匹につき5000円

◆添付書類

不妊手術等の領収証、県飼い主のいない猫(メス)不妊手術等決定通知書

＊いずれも原本に限りますが、コ

ピー後原本はお返しします。

○お問い合わせ

本庁 住民課 環境保全係

☎ 43-2800 (課直通)

佐賀支所 地域住民課

総合窓口第1係

☎ 55-3111 (直通)

保護者交流会(くろしおこなかまの会)の開催について

発達に関する不安や、障がいのある子どもを持つ家庭を対象に、保護者交流会を開催します。

今回は、クリスマス会をします。

料理作りやリース作りをし、楽しく保護者同士の交流を深めませんか。きょうだいの保育もありますので、お気軽にお申し込みください。

◆日付 12月18日(日)

午前9時30分～12時30分

◆場所 保健福祉センター2階

(本庁前)

◆対象者 小学生まで

●発達障害(自閉症、アスペルガー症候群、学習障害、注意欠陥／多動性障害など)もしくは、その疑いのある子どもを持つ家族。
●身体障害者手帳、療育手帳、精

神障害者保健福祉手帳をお持ちの子どもがいる家族。

◆内容 料理作り、リース作り

◆持ち物 三角巾・エプロン

◆参加費 1家族 500円

◆申込方法 左記へお電話ください

◆申込期限 12月5日(月)

○お申し込み・お問い合わせ

健康福祉課 福祉係

☎ 43-2116 (課直通)

東京オリンピックに便乗した詐欺的な電話に注意

2020年に開催される「東京オリンピック・パラリンピック」に関連し、オリンピック関連の団体名を名乗る事業者からの詐欺的な電話に関する相談が寄せられています。今後も同様の勧誘が増える可能性があります。十分注意が必要です。

話を聞いてしまうと、個人情報聞き出されたり、金銭を要求されたりする場合もあります。不審な電話はすぐに切り、絶対に応じないようにしましょう。
少しでもおかしいと思ったら、お住まいの自治体の消費生活センターなどにご相談ください。

○お問い合わせ

幡多広域消費生活センター

☎ 34-6301

FAX 34-6295

月曜日・金曜日(祝日および年末年始を除く)午前9時～正午／午後1時～5時

黒潮町役場 産業推進室 商工観光係

☎ 43-2113 (室直通)

新規採用職員紹介

黒潮町役場では、10月1日付けで、新規職員を採用しましたのでご紹介します。



佐賀保育所
保育士

わだ まい こ
和田 麻衣子

地元である黒潮町で保育士として働くことができることをとてもうれしく思います。
笑顔溢れる保育所生活となるよう、子どもたち1人1人の成長を見守ってまいります。よろしくお願いします。

国民年金保険料「5年の後納制度」について

平成27年10月1日から3年間に限り、国民年金保険料の納付可能期間が2年から5年に延長されています。

過去5年以内に国民年金保険料の納め忘れの期間のある方は、申込手続きをすることで平成27年10月から平成30年9月までの3年間に限り、過去5年分までさかのぼって保険料を納めること（後納）ができます。なお、すでに老齢基礎年金を受給している方は対象になりません。

後納制度利用のメリット

- 納め忘れの期間を納めることで、年金受給資格を得られる可能性があります。
- すでに年金受給資格を満たしている方でも、未納期間の後納保険料を納めることで将来受け取る年金額が増額します。
- 会社員や公務員の配偶者の扶養から外れた時に、国民年金への切り替えの届出がされていなかった方が手続きをすれば、後納制度を利用でき、年金額が増額します。

希望される方は、申込書の送付依頼を年金事務所へお願いします。

（日本年金機構のホームページからも取得ができます）後日申込書が送付されますので、必要事項を記入し、年金事務所へ提出してください。審査後、通知書および納付書が送付されますので、金融機関などで納めてください。

過去3年度以前の保険料を後納する場合には、当時の保険料額に加算額がきます。また、後納保険料の納付は、最も古い期間から納めるようになります。

国民年金保険料は全額が社会保険料控除の対象です

国民年金保険料は所得税および住民税の申告において、社会保険料控除の対象となります。控除の対象となる保険料は、平成28年中に納付した保険料です。また、ご家族の保険料を支払った場合にも、控除の対象となります。

社会保険料控除を受けるためには、納付したことを証明する書類（社会保険料（国民年金保険料）控除証明書や領収証書）の添付が必要となります。

平成28年1月1日から9月30日の間に納付した方には11月上旬に、平成28年10月1日から12月31日の間に今年をはじめて保険料を納めた方へは翌年2月上旬に、日本年金機構から社会保険料（国民年金保険料）控除証明書が送られます。申告書提出の際に、この証明書または、領収証書を添付して下さい。

○お問い合わせ

本庁住民課 住基戸籍係

☎ 43-2800（課直通）

佐賀支所 地域住民課

総合窓口第2係

☎ 55-3701（直通）

日本年金機構 幡多年金事務所

☎ 34-1616

平成28年度臨時福祉給付金のお知らせ

消費税率の引上げに伴い、所得の低い方々への負担の影響を考え、簡素な給付措置として、「臨時福祉給付金」を支給します。

◆支給対象者

平成28年1月1日時点で黒潮町に住民登録があり、平成28年度分の住民税（均等割）が課税されない方が対象です。

ただし、次の方は対象外です。

- 平成28年度の住民税（均等割）が課税されている方の税法上の扶養親族など
- 生活保護制度の被保護者
- 支給決定までに亡くなられた方など

◆支給額

給付対象者1人につき3千円

◆申請手続き

支給対象と思われる方には9月中旬に案内書と申請書を送付しています。申請書に必要書類を添えて、申請期間内に役場担当窓口へ提出してください。（郵送可）

◆申請期限 ※当日消印有効

平成29年1月31日（火）

◆給付方法

申請書受付後、審査のうえ、支給対象者の指定口座へ随時、振り込みます。

○お問い合わせ

佐賀支所 地域住民課

総合窓口第2係

☎ 55-3112（直通）



障害・遺族基礎年金受給者向けの年金生活者等支援臨時福祉給付金のお知らせ

「一億総活躍社会」の実現に向け、賃金引上げの恩恵がおよびにくい低所得の障害・遺族基礎年金受給者の方に対して、「年金生活者等支援臨時福祉給付金」を支給します。

◆支給対象者

平成28年度臨時福祉給付金の支給対象者のうち、次のいずれかの年金について、平成28年5月分の受給がある方が対象です。ただし、次の方は対象外です。

- 高齢者向け給付金(年金生活者等支援臨時福祉給付金)を受給された方

【対象となる年金】

- 国民年金法に基づく障害基礎年金または遺族基礎年金
- 昭和61年3月以前に受給権の発生した国民年金、厚生年金保険または船員保険の障害年金のうち障害等級が1級または2級(船員保険の職務上の場合には1～5級)の年金
- 共済組合などが支給する障害年金

金または船員障害年金のうち障害等級が1級または2級の年金

◆支給額

支給対象者1人につき3万円

◆申請手続き

支給対象と思われる方に9月中旬に案内書と申請書を送付いたします。申請書に必要書類を添えて、申請期間内に役場担当窓口へ提出してください。(郵送可)

◆申請期限 ※当日消印有効

平成29年1月31日(火)

◆給付方法

申請書受付後、審査のうえ、支給対象者の指定口座へ随時、振り込みます。

○お問い合わせ

佐賀支所 地域住民課

総合窓口第2係

☎ 55-3112 (直通)

「黒潮町人権教育推進講座」が始まります！

黒潮町では「人権文化豊かなまちづくり」を推進するために、「黒潮町人権教育推進講座」を毎年開催しています。

この講座は、「差別のない明るい黒潮町を目指して地域ぐるみの

人権教育を推進するため人権教育の講座を計画的に実施し、人と人のつながりを大切に、地域に根ざした指導者を育成する」ことを目的としています。

今年度は下記の内容で、各講座、多彩な講師の方をお招きして実施します。事前申込の要らない★オープン講座もあります。

住民の方の多くのご参加をお願いします。詳しい内容や時間などについては、お問い合わせください。

受講生募集中！

募集人数 40人

募集対象 町内にお住まい、または町内にお勤めの方

募集期限 11月7日(月)

受講料 無料

場所 佐賀町民館・大方町民館

(送迎あり)

◆第1講座 11月15日(火)

「みんなの幸せについて考える」

「人権」は身近にあるもの

①人権ワークショップ(事務局)

②講演★ 森 美栄さん

コンサート★ 森 秀一さん

◆第2講座 12月20日(火)

「同和問題を学ぼう！」

「フィールドワークを通して」

①ワークショップ★

NPO法人はらから

②フィールドワーク★ 川崎 健太郎さん

NPO法人はらから

◆第3講座 1月24日(火)

「知ることが理解の1歩」

「さまざまな人権について」

①講演★ 大方生華園施設長

金子 章一さん

②ワークショップ★

「高齢者疑似体験」

◆第4講座 2月21日(火)

黒潮町社会福祉協議会職員

「今、人権は…」

「これからどう行動する？」

①講演★ 解放社会学研究所

江嶋 修作さん

②ワークショップ

○お申し込み・お問い合わせ

教育委員会 人権教育係

☎ 55-3190 (課直通)

本庁住民課 人権啓発係

☎ 43-2800 (課直通)

**土佐くろしお鉄道・高知西南
交通バスサポーターズクラブ
よりお知らせ**

11月13日(日)のまるごと産業祭
内で、土佐くろしお鉄道・高知西
南交通バスサポーターズクラブ主
催、四国旅客鉄道(株)が協賛して、
楽しいイベントを開催します。

◆イベント内容

- 缶バッジ作り
 - サポーターズクラブ入会案内
 - ですか入会案内
 - グッズ販売
 - バスの展示
 - バス・鉄道の運転手の制服を着
て写真撮影
 - 体験コーナー
 - ミニ列車乗車体験(雨天中止)、
ボンネットバス乗車体験、ですか
体験、反射神経体験コーナー
- ※体験コーナーには、体験チケッ
トもしくは、スタンプラリーの
台紙が必要です。体験チケット
はまるごと産業祭の店舗と連携
して、1回のお買い物につき1
枚、各店舗先着30人にプレゼント
します。1枚のチケットで、
1つを体験することができます。
また、体験コーナーに参加し、

スタンプを集めることで、素敵
な景品がもらえます。スタンプ
ラリーの台紙は、サポーターズ
クラブのテントで配布していま
すので、是非ご来場ください。

※毎月第2日曜日は窪川―宿毛間
の乗車料金(普通列車)が1回に
つき100円となっています。まる
ごと産業祭当日は100円の日で
すので是非ご利用ください。

◆場所

まるごと産業祭会場
テニスコート前駐車場

○お問い合わせ

総務課企画振興係

☎ 43-2177(直通)



サニーくん
©やなせ たかし

**森林環境税に関する「シンポ
ジウム」開催のお知らせ**

高知県では、県民を挙げて森林
環境の保全に取り組むことを目的
に、平成15年度に全国で初めて森
林環境税を導入し、森林環境の保
全をはじめ、県民参加による森づ
くり活動や、森林環境教育、シカ
被害対策、公共的空間での木材

利用などに活用しています。

同税は、平成29年度末をもって
第3期目の課税期間が終了するた
め、県ではこの森林環境税の今後
のあり方について、県内6地域で
「地域座談会」を開催し、県民の
皆さんから貴重なご意見をいただ
いてきました。

今回、その貴重なご意見ご紹介
するとともに、今後の森林環境
税のあり方や使いみちについて参
加者全員による意見集約を行うた
め、「2016KOCCHI森の県
民シンポジウム」森林環境税どう
するが?」を左記の日程により
開催します。

◆日時

11月26日(土)
午後1時30分～4時30分

◆場所

高知県立高知追手前高校
芸術ホール

◆内容

ロギール・アウテンボー
ガルトによる「基調講演」、パネ
リストによる「山ほど語るデスカ
ッション」

◆参加料

無料

※直接会場にお越しください。

○お問い合わせ先

高知県林業振興・環境部
林業環境政策課木の文化担当
☎ 088-821-4586

シクラメン祭り

今年もシクラメン祭りを下記の
日程で行います。期間内はシクラ
メン・鉢花・グアバ製品・ビーズ
アクセサリーを特価にて販売しま
す。19日は小学生による書道パフ
ォーマンス・模擬店(焼きそば・
たこ焼き・焼き芋などの飲食店)
を予定しています。皆さんお誘い
のうえ、ぜひご来園ください。

◆日時

11月19日(土)～27日(日)
午前9時～午後3時半

※模擬店、催しは19日のみ開催

◆場所 大方生華園内ハウス

○お問い合わせ先

大方生華園黒潮町田野浦518
☎ 43-3666

最低賃金のお知らせ

平成28年10月16日から、
高知県最低賃金は、1時間
715円です。

○最低賃金についてのお問
い合わせ

高知県労働局 賃金室
☎088-885-6024
四万十労働基準監督署
☎35-3148

くろしお協力隊がゆく!



【今月の担当者】
地域おこし協力隊
(スポーツ観光担当)
塩崎 卓太

はじめまして、4月から黒潮町に越してきた塩崎卓太です。こちらに来て約半年が経ちました。初めての土地での生活は、新しい出会いと慣れない幡多弁、習慣の連続ですが、地域の皆さんの協力もあり、家族ともに楽しく過ごすことができています。

さて、黒潮町では土佐西南大規模公園を中心にスポーツ合宿、大会が多数開催されています。このスポーツ観光に携わり、日々役場やNPO砂浜美術館のスタッフと共に活動しています。

主な活動内容は、大会、合宿の誘致、サッカー大会の運営、合宿の準備などです。

また、6月には地域の皆さんと、大方球場に芝生の植え付けを行いました。天気の心配や、地域の方がどれほど集まるのか不安の大きかったイベントでしたが、約100人の方が集まり、あっという間に作業が終わってしまったことが、とても印象的でした。今後、大方球場にも高校・大学の野球部が合宿に来る予定です。これから黒潮町がスポーツの町としても、全国に発信できるよう頑張っていきたいと思います。



BW ステップアップリーグ優勝チーム。
(明徳義塾高等学校)



暑い中、切磋琢磨する子どもたち。



合宿中に黒潮町ならではの自然体験も喜ばれます。



今後ますますのご活躍を期待しています。

10月2日に県立春野総合運動公園にて開催された、県民スポーツフェスティバル2016 グラウンド・ゴルフの部において、黒潮町代表チームが団体優勝しました。大会には県内から44チーム335人が参加、黒潮町からは町予選大会の上位選手で構成された30人で臨みました。

チームの中心となる黒潮町グラウンド・ゴルフ愛好会では、66歳から96歳まで56人の会員が週5日の練習に元気に励んでいます。

愛好会代表の中山次男さんは町長への報告に来庁し、「元気で楽しくやるのがモットー。高齢化にも負けず、皆で頑張っているのが結果につながった」と嬉しそうに語ってくれました。

グラウンド・ゴルフ団体優勝

い、大方誠心園と社会福祉協議会に車椅子が寄贈されました。来年度は10月7日(土)に開催する予定です。



雨の心配もありましたが、天気も回復し晴天のもと行われました。

10月8日、土佐ユートピアカントリークラブで第1回黒潮町民ゴルフ大会が開催され、町内外から224人のプレーヤーが参加し、スコアを競い合いました。

同大会では、ジュニアゴルフ教室も開催され、黒潮カントリークラブ所属の八木敦士プロを講師に招き、三浦小学校・田ノ口小学校の4・5・6年生20人が参加しました。クラブをはじめて持つ子どもたちがほとんどのなか、プロゴルファーに教わりながら、パットやティーショットの練習をした後、実際にコースに出て、ゴルフを楽しみました。

本大会はチャリティー募金も行

第1回黒潮町民ゴルフ大会

クマにご注意下さい！



**今年は各地で例年以上にクマによる人身被害が多発してます。
農作業に当たっては、クマとの不意の遭遇に十分ご注意ください。**

クマの出没を防ぐためには

(1) 農作業を行う際に注意すべき事項

- 作業中にラジオなど音の出るものを携帯するなど、自分の存在をアピールすること。
- クマ類の出没情報に留意し、クマ類の行動が活発になる早朝、夕方の作業時には、周囲に気を付けること。
- 森林、斜面林などのそばの農地は、クマ類の出没ルートとなりやすいので特に注意し、周囲の灌木の刈り払いなどを行うこと。
- 頻繁にクマ類が出没する地域においては、できるだけ単独での作業は避けること。

(2) 誘引物の除去

- クマ類を誘引する生ゴミや野菜・果実の廃棄残さなどの適切な処理。
- 農地では果樹園が最も被害を受けやすいところであり、収穫後の放置果実は適切に除去すること。
- クマ類は、収穫物収納庫に入り込んで採食することもあるため、収納庫はきちんと施錠するなど管理を徹底すること。
- 草刈機などに使われるガソリンなどの揮発性物質も、クマ類の誘引物となるため、保管場所などに注意すること。

もしも、クマに遭遇してしまったら

- 落ち着いて、クマに背を向けずに、ゆっくりとその場から離れましょう。
- クマを驚かすので、大声を出したり、走って逃げるのはやめましょう。

詳細については、下記の環境省
作成パンフレット等をご参照下さい

環境省作成パンフレット <http://www.env.go.jp/nature/choju/docs/docs5-4a/kids/index.html>
クマ類出没対応マニュアル <http://www.env.go.jp/nature/choju/docs/docs5-4a/index.html>

(参考) 農林水産省では、緩衝帯整備、電気柵などの侵入防止柵の設置、捕獲などの取組について支援をしています。

詳しくは以下の連絡先またはお近くの地方農政局にお尋ねください。

農林水産省 農村振興局農村環境課 鳥獣対策室 ☎03-6744-7642(直通)

平成29年成人式 新成人代表者募集

平成29年「黒潮町成人式」の新成人代表者を募集します!!

20歳の素晴らしい記念になると思いますので、われこそは!と思う方の募集をお待ちしています。
なお、応募多数の場合は、教育委員会にて抽選となりますのでご了承ください。

- ◆対 象 者 平成8年4月2日～平成9年4月1日生まれで、次のいずれかに該当する方
 - ①町内に住所を有する方
 - ②町内の小学校または中学校を卒業した方
- ◆募集人数 3人(誓詞、記念品授与、花束贈呈 各1人)※誓詞=成人の誓い
- ◆募集期限 11月28日(月)
- ◆応募方法 電話・FAX



黒 潮 町 成 人 式

日時／平成29年1月3日(火) 受付：午後0時30分～ 式典：午後1時30分～
場所／ふるさと総合センター(黒潮町入野)大ホール

【お問い合わせ・応募先】教育委員会 生涯学習係(担当：渡辺)

☎55-3190(課直通) FAX55-2851



黒潮町ケーブルテレビ 11月番組予定表

11月23日～30日 黒潮町音楽祭特集を放送!!

番 組	放送時間
番組案内	6:00 10:30 15:00 19:30
IWK NEWS	6:05 10:35 15:05 19:35
おしえて食改さん	6:20 10:50 15:20 19:50
黒潮町版健康体操～ロコロ体操～	6:30 11:00 15:30 20:00
行政チャンネル	6:45 11:15 15:45 20:15
防災チャンネル	6:55 11:25 15:55 20:25
えいちや! 知っ得! くろしお町	7:05 11:35 16:05 20:35
耳をすまして	7:15 11:45 16:15 20:45
図書館どうでしょう	7:30 12:00 16:30 21:00
ザ☆黒潮人	7:35 12:05 16:35 21:05
お話玉手箱	7:50 12:20 16:50 21:20
くろしお☆チルドレン	8:05 12:35 17:05 21:35
JCC三人娘が行く	8:15 12:45 17:15 21:45
サイエンスチャンネル	8:25 12:55 17:25 21:55
Kochi on TV!	8:40 13:10 17:40 22:10
片さんのFish!おふ	9:40 14:10 18:40 23:10
ショッピングチャンネル	24:00～6:00

IWKTV加入についてのお問い合わせは
光ネットワークサービスセンター まで
営業時間 9:00～17:00(土・日・祝日・年末年始を除く)

☎0800-200-1373

番組内容の更新は、毎週水曜日の15:00です。

お 知 ら せ

◆黒潮町音楽祭特集

大方地区・佐賀地区音楽祭を放送します。
放送期間 11月23日(水)～30日(水)

※放送日程は変更となる場合があります。
※詳しい放送時間はテレビの電子番組表などでご確認ください。

◆みんなの情報募集中!!

IWKTVでは、私の周りの面白い人、地域の取組、
組、珍しいものなど。町民の皆さんからの、
いろいろな情報を募集しています。

注) 放送内容などは予告なく変更する場合があります。「電子番組表」で正確な内容が確認できます。

IWKTVの放送時間・番組などに関するお問い合わせは 黒潮町役場 本庁 情報防災課 情報推進係 または IWKTV制作室まで

【情報推進係】☎43-2188 | 【IWKTV制作室】☎43-0500
(課直通)

精神保健福祉相談

精神障害者または精神障害の疑いのある方やそのご家族に対し、精神科医師による相談を開催します。

【日 時】12月14日(水) 午後1時30分～3時30分

【場 所】高知県幡多福祉保健所

【締切り】11月29日(火) までにお電話で予約ください

【定 員】3人

○お問い合わせ先 高知県幡多福祉保健所 健康障害課
四万十市中村山手通19 ☎34-5124



■拳ノ川診療所 11月の診療予定 【診療時間】午前9時～正午、午後2時～5時(記載がある場合はその時間まで)

	日	月	火	水	木	金	土
午前			1 保育所健診	2	3	4 外来診療	5
午後			外来診療 (伊与喜地区)				
午前	6	7	8 外来診療	9	10	11 外来診療	12
午後		外来診療 12:30～14:15(受付13:50まで)			外来診療		
午前	13	14	15	16	17 外来診療	18	19
午後		外来診療 12:30～14:15(受付13:50まで)			外来診療		
午前	20	21	22	23	24 外来診療	25 外来診療	26
午後		外来診療 12:30～14:15(受付13:50まで)			外来診療(鈴地区)		
午前	27	28	29 外来診療	30			
午後		外来診療 12:30～14:15(受付13:50まで)					

インフルエンザの予防接種が始まっています。予約を受付中です。

医師の都合により変更となる場合がありますので、予約外の方は事前にお電話でご確認ください。

【お問い合わせ】拳ノ川診療所 ☎55-7111(直通)

■当直医療機関

月日(曜)	四万十市	宿毛市 (0880)	四万十町 (0880)
11/20(日)	四万十市立市民病院 ☎34-2126	幡多けんみん病院 ☎66-2222	大西病院 ☎22-1191
23(水)	幡多病院 ☎34-6211	聖ヶ丘病院 ☎63-2146	くぼかわ病院 ☎22-1111
27(木)	佐々木整形外科 ☎34-7177	清谷医院 ☎63-2302	
12/4(金)	四万十市立市民病院 ☎34-2126	筒井病院 ☎66-0013	
11(金)	さたけ小児科 ☎37-2255	いなげ胃腸科内科 ☎62-1113	

※当直医は、変更になる場合がありますので、あらかじめ確認してから受診してください。

11.13 **SUN** 10:00-15:00

板遊

OGATA

-BANYU- 2016

スケボーデモ &
キッズスクール開催!!

同日開催 黒潮町まるごと産業祭・海辺の日曜日

10:15-12:00 フリースケート

誰でも参加 OK! ご自由にお集まりください。大会もあるかも??

12:30-13:00 デモ (SK&BMX)

大方高校スケートボード部(仮)や地元ライダーの華麗な技をごらんください!

f H.B.S facebook ページ

HBS

13:30-14:30 受付 / 10:00~13:20

スケートボード
キッズスクール

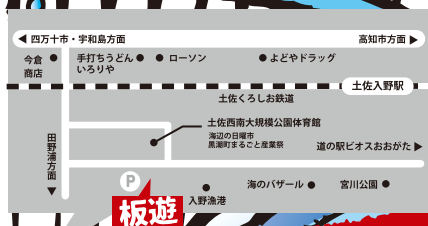
初級クラス 初めての人がスケボーに乗ることに慣れる(ブッシュ、チクタクなど)

中級クラス ある程度乗れる人がセクションなどを使えるようになる(バンク、ランプなど)

上級クラス セクションを使える人がフラットトリックをできるようにする(オーリーからフリップまで)

※参加には保護者の方のサインが必要です
※ヘルメット、プロテクター、保護あり
※スケートボードを持っている人は自由に持ってきてください。

じゃんけん大会も
あるよ!



@土佐西南大規模公園スケートボード場

※雨天中止

駐車場：土佐西南大規模公園スケートボード場 駐車場

主催：大方高校スケートボード部(仮)

協力：H.B.S (hata BMX&Skateboard) / smooth / 特定非営利活動法人 NPO 砂浜美術館 / 黒潮町 / かわらっこ

お問い合わせ：H.B.S facebook ページ <https://www.facebook.com/kochi.hbs/>

僕たちが教えます!

入場&参加無料

stance
The sending office of the fashion
(賞品協賛)

にこにこ市

ピオスおおがた

NSG

はなは

海にまします

いりや田

黒潮ふれあい市

フジグラン四万十

と仲間たち

と仲間たち

WAK TV

YELLOW FROG

DESIGN WORKS
デザインワークス

中野野魚店

黒潮瀬商店

黒潮町イベントカレンダー

2016(平成28)年11月

変更となる場合がありますので、詳しくは担当係にお問い合わせください。(青字＝町外で開催される行事)

月日(曜)	行 事 名	場 所	時 間	お問い合わせ
11/3(祝)	中村JC 60周年感謝祭 ～食と遊と音と鯉～	土佐西南大規模公園 体育館周辺	9:30	一般社団法人 中村青年会議所 ☎34-2692
4(金)	第11回黒潮町民大学④ 片田敏孝さん	総合センター	19:00	生涯学習係 ☎55-3190
5(土)	第2回黒潮町地区防災計画シンポジウム	総合センター	13:00	情報防災係 ☎43-2188
6(日)	地域の秋を楽しむ会 2016	旧馬荷小学校	9:30	かきせ川地域づくり協議会 ☎43-3306
	天満宮曾我神社大祭	黒潮一番館～曾我神社	10:00	商工観光係 ☎43-2113
	幡多山もりフェス 2016	四万十市不破地先 (四万十川左岸河川敷)	10:00	幡多山もりフェス実行委員会事務局 ☎52-1152
11(金)	心配ごと・困りごと、人権・行政相談所	鞭集会所、浮津集会所	10:00	人権啓発係 ☎43-2800
	第22回潮風のキルト展(13日まで)	砂浜美術館(入野松原)	9:30	NPO砂浜美術館 ☎43-4915
12(土)	第15回 あつまれ魂拓人	佐賀中学校	15:00	NPO法人はらから ☎55-2108
12(土) ・ 13(日)	第54回大方の秋まつり(12・13日) 第4回黒潮町まるごと産業祭(13日のみ)	土佐西南大規模公園 体育館周辺	9:00 (秋まつり) 10:00 (産業祭)	(秋まつり)生涯学習係 ☎55-3190 (産業祭)商工観光係 ☎43-2113
13(日)	幡多マーケット「海辺の日曜市」	土佐西南大規模公園(大方)	9:00	まちづくりマーケットプロジェクト ☎090-2786-3702
15(火)	2016年度黒潮町人権教育推進講座 第1講座	佐賀町民館	10:00	教育委員会 ☎55-3190
19(土) ・ 20(日)	鼓童 ～交流公演 in 黒潮町～	ふるさと総合センター	19日 19:00 20日 14:00 (30分前開場)	鼓童黒潮交流公演実行委員会 ☎43-2525
22(火)	無料弁護士相談会	保健福祉センター	18:00	人権啓発係 ☎43-2800
23(祝)	幡多希望の家20周年記念講演	宿毛市社会福祉センター	13:00	幡多希望の家 ☎66-2212
25(金) ・ 26(土)	「世界津波の日」高校生サミット in 黒潮	土佐西南大規模公園 体育館他	P2を参照	教育委員会 ☎55-3190
29(火)	心配ごと・困りごと、人権・行政相談所	総合センター	13:00	人権啓発係 ☎43-2800
12/2(金)	心配ごと・困りごと、人権・行政相談所	保健福祉センター	13:00	人権啓発係 ☎43-2800
9(金)	無料弁護士相談会	総合センター	18:00	人権啓発係 ☎43-2800



くろしおっ子の学校給食

むらくもスープ



むらくもスープは溶き流した卵が汁の中に薄い膜状に広がり、それが空にうつすらとたなびく「むらくも」のように見えることから付いた名前で人気メニューの1つです。

昆布とかつお節でだしをとるので、自然のうまみ成分がつまった味わい深いスープです。昆布とかつお節のうまみ成分は、脳を落ち着かせるはたらきがあります。家庭でも、是非だしをとってスープを作ってみてください。

【作り方】

- ①だしをとる。分量の水より少し多めの水に出し昆布を入れ、30分くらい置く。その後、火にかけて沸騰直前に昆布を取り出し、沸騰後、かつお節を入れる。火を弱火にし、かつお節が鍋底に沈んだら、かつお節を鍋から取り出す。
- ②たまねぎ、にんじんは細く切る。えのきたけは株元を切り落とし、食べやすい長さに切る。カニカマは細く裂く。ねぎは小口切りにする。鶏卵は溶きほぐしておく。
- ③①のだしに、たまねぎ、にんじん、えのきたけを入れて、火にかける。具材がやわらかくなったら、カニカマを入れる。
- ④塩・うすくちしょうゆで調味し、汁が沸騰している状態のところに、溶き卵を回し入れる。卵がふわっと浮いてきたら水で溶いたでんぷんを回し入れ、やさしくかきまぜる。
- ⑤ねぎを加えて軽く火を通したら、できあがり。

●材料(4人分)●

出し昆布	2g
かつお節	2g
水	540g
鶏卵	1個
カニカマ	35g
たまねぎ	35g
にんじん	35g
えのきたけ	35g
ねぎ	15g
塩	2g
うすくち醤油	大さじ1
でんぷん	4g
水	適量

○お問い合わせ

大方学校給食センター ☎31-3201(直通) 佐賀学校給食センター ☎55-2166(直通)

〈水道給水工事指定店 当番一覧表〉

月	日	水道給水工事指定店			
11	1~6	吉本水道	(株)土居建設	大方設備センター	大西設備
	7~13	中村住設	山本建設(株)	平野住設	村越設備
	14~20	前田電工	(有)弘瀬建設	野村企画設備	
	21~27	クロスライフラインサービス	道倉水道工務店	拳ノ川住設	
	28~30	吉本水道	(株)土居建設	大方設備センター	大西設備
12	1~4	中村住設	山本建設(株)	平野住設	村越設備
	5~11	前田電工	(有)弘瀬建設	野村企画設備	
	12~18	クロスライフラインサービス	道倉水道工務店	拳ノ川住設	

●当番店の連絡先・所在地

※当番日以外でも要請があった場合には対応します。

店名	住所	電話番号		店名	住所	電話番号	
		事務所	自宅			事務所	自宅
大方設備センター	入野769	43-1483		大西設備	上川口750-3	44-1025	
クロスライフラインサービス	入野1769	43-3075		吉本水道	下田の0822-174	43-2024	
前田電工	入野1574	43-1149	43-1546	拳ノ川住設	拳ノ川1781	55-7371	55-7114
村越設備	入野292-19	43-3225		(株)土居建設	伊与喜43-5	55-2133	55-2363
中村住設	出口372-2	34-3621	43-2061	(有)弘瀬建設	佐賀1990	55-2121	
野村企画設備	田野浦1593	43-4665		山本建設(株)	佐賀2988	55-3141	55-2076
平野住設	伊田2100	44-1513	44-1117	道倉水道工務店	浮鞭3558-8	43-2096	

○お問い合わせ 本庁 まちづくり課 土木係(水道担当) ☎43-2114(直通) 佐賀支所 建設課 水道係 ☎55-3700(課直通)

図書館カレンダー

(●)の日が休館日です。

大方・佐賀図書館



11月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			
12月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3

*11月26日(土)

高校生津波サミットで大方のみ休館

あたらしくはいった本紹介

- ヒポクラテスの憂鬱 中山 七里／著
- あおぞら町春子さんの冒険と推理 柴田よしき／著
- かんたん時短、「即食」レシピもしもごはん 今泉マユ子／著
- 川島隆太教授の脳トレ川柳 川島 隆太／著
- はじめてであう小児科の本 山田 真／著
- 健康長寿は「飲みこみ力」で決まる！ 浦長瀬昌宏／著
- webデザインの新しい教科書 こもりまさあき／著
- 世界の国旗図鑑 苅安 望／著
- どんぐりむらのだいくさん なかやみわ／作
- たのしいひっこし 岡田よしたか／作

『上林さんの恋』

～真少女・少女・禁酒宣言の女性たち～

期間 12月4日まで

会場 上林暁文学館(大方あかつき館2階)

*淡い初恋の少女・三冬やんから、飲んだくれてよせる飲み屋のママさんへの恋慕まで、ちよびりせつない上林さんの恋の数々を作品で紹介します。



第15回上林暁の作品を読む会

期 間：11月19日(土) 14時～16時

会 場：あかつき館 2F会議室

作 品：『真少女』一まおとめ(全集8巻)

※今回は、郷里の少女・三冬やん(徳廣益雄)への切々たる想いをこめた上林さんの淡い初恋小説『真少女』を読み解きます。

『秋の名画座あかつき』(大方秋まつり)

日 時：11月12日(土)

会 場：あかつき館 1Fレクチャーホール

上映作品 ①10:30～『蛸ノ記』

②13:30～『母と暮せば』

開館時間

【月・火・水・金】

午前10時～午後6時

【土・日】

午前10時～午後5時

午後10時～午後5時

2時まで閉館。

★佐賀図書館は午後1時～

★木曜日は休館日です。

貸出冊数・期間

【本】

1人5冊・2週間

【雑誌】

1人3冊・2週間

【ビデオ・CD・DVD】

1人2点・1週間

★本の更新は1週間です。

★返却期限をお守りください。

★返却期限を過ぎると督促を

行い、その後貸出停止の処

理を行います。

★借りた本やビデオなどを紛

失や破損した場合は、弁償し

ていただく場合があります。

返却するとき

★佐賀・大方どちらの図書館

でも返却ができます。

★休館日に返却する時は各図

書館にあるブックポストに

入れてください。

★ビデオ・CD・DVDは開

館時の受付窓口へ返却して

ください。

お問い合わせ

大方図書館

佐賀図書館

電話 43-2110(直通)

55-3150(直通)

地域子育て支援センター通信

朝晩は冷え込むようになり、暖かな上着が欲しくなる季節になりましたね。親子で安心して過ごせる支援センターへ、是非遊びに来てください。

11月の予定

★佐賀おでかけ広場

午前9時30分～11時30分

毎週火曜日と金曜日に開きます。

お散歩や室内遊びを楽しんでい

ます。

場所 佐賀保育所一時保育室

★いっしょに遊ぼう

午前10時～11時30分

10日(木)散歩に出かけよう

17日(木)お誕生日会

場所 地域子育て支援センター

★秋の合同遠足

11日(金) 10時・現地集合

場所 西南大規模公園(佐賀)

※お弁当は自由です

★雨天の場合は15日(火)

第8回『子育て講座』

24日(木)午前10時～11時30分

場所 地域子育て支援センター

内容 「ベビーマッサージと講話」

講師 助産師 政岡 厚子さん

お問い合わせ

地域子育て支援センター

(大方中央保育所内)

電話 43-0512(直通)



くろしおっ子を紹介します！

町内在住の子どもたちを、お家の方からのメッセージといっしょに紹介します。



小谷 桜輝くん
〈平成28年5月3日生まれ〉
おおきく育ってね。
〈お母さんより〉



吉門 桜子ちゃん
〈平成27年3月9日生まれ〉
すくすく元気に育ってね。
〈母より〉



小谷 佳子ちゃん
〈平成27年11月4日生まれ〉
優しく、元気な子に育っ
てね。
〈お母さんより〉



宮尾 友歌ちゃん
〈平成27年1月20日生まれ〉
健康にすくすく育ってね。
〈お父さんより〉



大西 美尋ちゃん
〈平成28年1月17日生まれ〉
元気にすくすく育ってね。
〈お父さん・お母さんより〉



田邊 乃彩ちゃん
〈平成28年2月13日生まれ〉
すくすく元気に育ってね。
〈お父さん・お母さんより〉

【写真募集中！】子どもたちの成長の記念に写真を掲載してみませんか？
左記まで写真（デジカメの場合はデータ）とメッセージをお寄せください。
お問い合わせ 本庁総務課企画振興係

☎43-2177（直通）
✉somu@town.kuroshio.lg.jp

鼓童～交流公演 in 黒潮町～ 身体全身で感じる和太鼓の響き！

【日 時】11月19日（土）19:00開演（18:30開場）
20日（日）14:00開演（13:30開場）

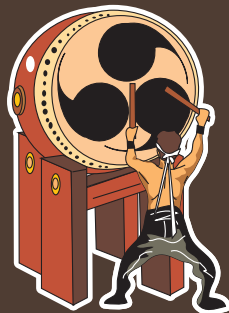
【場 所】ふるさと総合センター

【入場料】前売料金／一般3,000円 当日料金／一般3,500円

※中学生以下無料（要整理券）全席自由、3才より入場可能です。

チケット販売：鼓童黒潮交流公演実行委員会（西南珈琲QUARA内）

☎43-2525（火曜日～日曜日 8:00～17:00）



第54回

大方の秋まつり

第4回

黒潮町まるごと産業祭



【日時】11月13日（日）10:00～15:00

同日開催／「海辺の日曜市」9:00～「潮風のキルト展」9:30～

【場所】土佐西南大規模公園体育館周辺

※「大方の秋まつり」作品展示は、11月12日（土）9:00～18:00、
13日（日）9:00～15:00、体育館内で行います。



お問い合わせ 教育委員会 生涯学習係 ☎55-3190（課直通）・産業推進室 商工観光係 ☎43-2113（課直通）